

資料代
無料参加
無料

太陽光植物工場における ロボット化の最先端とICT

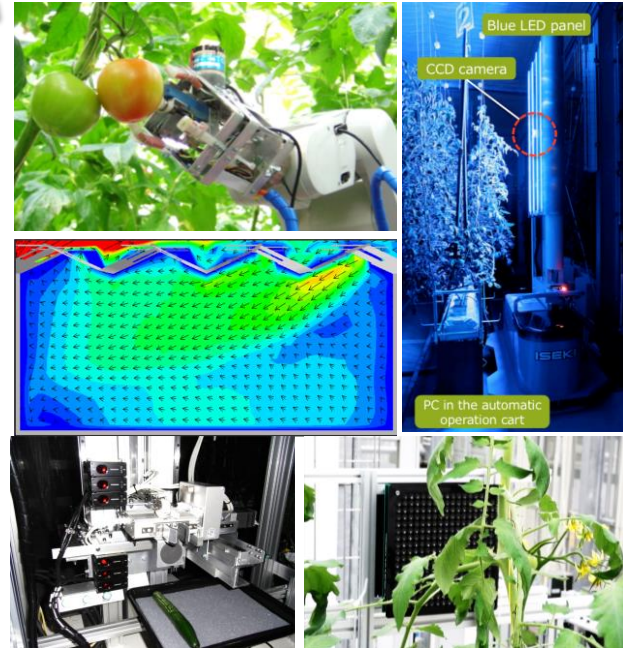
【主催】日本施設園芸協会、特定非営利活動法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会、農林水産省

【事務局】愛媛大学植物工場研究センター

【後援】(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)、日本生物環境工学会 四国支部・生物生体計測部会・植物工場普及・推進特別部会、農業情報学会 施設生産情報部会、生態工学会中国四国支部

【開催趣旨】

太陽光植物工場は、太陽光を活用して大規模に農作物を生産する施設であり、競争力の高い農作物生産システムとして注目されています(日本学術会議 マスタープラン2014 学術大型研究計画)。本セミナーでは、太陽光植物工場における生産性向上に寄与するロボット化技術と最先端のICTについてご紹介するとともに、今後の展望について議論します。



総合司会:高橋 憲子(愛媛大学農学部・植物工場研究センター 助教)

はじめの挨拶

羽藤 堅治
(愛媛大学 植物工場研究センター副センター長・農学部教授)

講演

1 農業分野におけるロボット化技術
門田 充司(岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授・農学部部長, 中四国アグリテック 理事・企画運営委員長)

2 超音波受粉システムの開発
清水 浩(京都大学大学院農学研究科 教授, 日本学術会議 連携会員・農業情報システム学分会 副委員長)

休憩

3 害虫発生モニタリングシステムの開発
有馬 誠一(愛媛大学植物工場研究センター副センター長・教授, 中四国アグリテック 環境部会長)

4 ロボット化された生体情報計測が可能にする高度な植物生育診断
高山 弘太郎(愛媛大学農学部・植物工場研究センター 准教授, 日本学術会議 連携会員・農業情報システム学分会 幹事)

おわりの挨拶

有馬 誠一
(愛媛大学植物工場研究センター副センター長・教授, 中四国アグリテック 環境部会長)

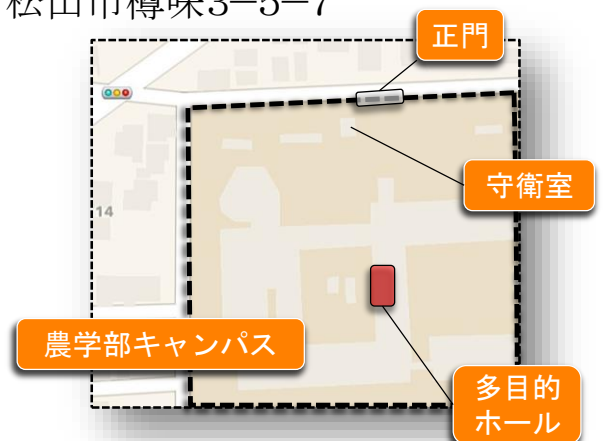
※このセミナーは「事業化を加速する産学連携支援事業」も兼ねており、講師・CDによる個別相談も対応します。(～16:30)

2015.

12/14[月] 13:30
～16:00

愛媛大学農学部 多目的ホール

松山市樽味3-5-7



- ❖ 伊予鉄バス 8番線「愛大農学部前」下車
- ❖ 駐車可能数はわずかですので公共交通機関をお使い下さい。

参加申込・お問合せ先

- ❖ 参加申込HP:
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~sympo2/mpmailec/form.cgi>
- ❖ 問い合わせ: 高山・高橋(事務担当 大内)
(愛媛大学 農学部・植物工場研究センター)
E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp